

持続可能性とエリア価値を高める都市機能誘導方針（案） の修正内容について

【文言・表現の修正】

該当ページ	旧	新
P1	<p>（１）目的</p> <p>都市機能の更新や市街地の再生を促進するためには、民間投資の誘導が不可欠です。そこで、この「持続可能性とエリア価値を高める都市機能誘導方針（以下「本方針」という。）」において、めざすべき都市像の実現に向けた都市機能誘導方針と都市機能誘導区域における容積率緩和に関する制度運用を一体的に事前明示することで、事業者と行政との協議の円滑化を図り、計画的かつ質の高い都市開発を通じて、市街地環境の整備・改善及び都市機能の向上を図るものです。</p>	<p>＜文章の修正＞</p> <p>（１）目的</p> <p>都市機能の更新や市街地の再生を促進するためには、民間投資の誘導が不可欠です。そこで、この「持続可能性とエリア価値を高める都市機能誘導方針（以下「本方針」という。）」において、めざすべき都市像の実現に向けた都市機能誘導の考え方と都市機能誘導区域における容積率緩和に関する制度運用を一体的に事前明示することで、事業者と行政との協議の円滑化を図り、計画的かつ質の高い都市開発を通じて、市街地環境の整備・改善及び都市機能の向上を図るものです。</p>
P10	<p>図４ 評価する取組のイメージ</p> 	<p>＜イメージ図の更新＞</p> <p>図４ 評価する取組のイメージ</p> <p>植栽や建物内の人物・内装の描写を追加 (点線赤丸箇所)</p> 
概要版	<p>3.容積率緩和制度の運用</p> <p>（１）容積率緩和の基本的枠組み</p> <p>持続可能な脱炭素都市</p> <p>脱炭素化の推進</p> <p>交通環境の改善に資する施設整備</p>	<p>＜誤記の修正＞</p> <p>3. 容積率緩和制度の運用</p> <p>（１）容積率緩和の基本的枠組み</p> <p>持続可能な脱炭素都市</p> <p>脱炭素化の推進</p> <p>交通環境の改善に資する施設整備</p>